

歴史文化を通して訪日観光客を名古屋の地に！

～文化のみち 榎木館 館長語る～

日本は、2003年観光立国宣言を契機に、年間の訪日客数が2025年に4268万人を数え、さらに増加が見込まれます。このような状況の中で、愛知・名古屋への集客力向上を図るために、「文化のみち 榎木館」館長である香川絢子氏に講演いただきます。

香川氏は、名古屋の老舗料亭の若女将として約11年間活躍された経歴をお持ちで、今は榎木館業務の傍ら博物館学芸員や茶道教室の講師など幅広く活躍中です。そこでは和 문화の普及や文化財の活用を通して、訪日外国人の集客に取り組まれています。

香川館長の講演内容を皆様の事業活動に生かしていただき、名古屋・愛知の地にアジアに限らず、欧米の方々にもその魅力を伝えていただきたいと思います。

講演者 文化のみち榎木館館長 香川絢子氏

日時 令和8年8月26日(水)

定例会開始 18:00～

交流会開始 20:00～

交流会終了 21:00

会場 ニパチプラス（中区錦2-7-25 や台ずし錦二伏見町3F）

定員 : 40名

参加費 定例会 : 2千円（会員は無料）

懇親会 : 4千円

連絡先 一般社団法人 愛知インバウンド協会 栗津啓介

URL : <https://inbound.aichi.jp/>

メール : info@inbound.aichi.jp



*事前に入会ご希望の方は、右のQRコードからお手続きください。

なお、入会申込には現会員からの紹介が必要となります。

